

第 2 回徳島県いじめ問題等対策審議会の議事内容について

第2回 徳島県いじめ問題等対策審議会の議事内容について

日 時	令和元年10月1日(火) 午後2時から午後4時
場 所	県庁10階 大会議室
会次第	1 開 会 委員15名中12名出席 (1)教育委員会あいさつ 美馬教育長 (2)会長あいさつ 阿形会長
	2 協 議 (1)いじめ問題等対策検討部会から報告 (2)不登校対策リーフレット(教職員用)について
	3 閉 会

協議内容

(1)いじめ問題等対策検討部会から報告

- ・小・中・高・特別支援学校の教職員向けにA4版3枚の巻き三ツ折りの不登校対策リーフレットを作成する。
- ・教職員が、日頃からどのように児童生徒と接していけばよいか、不登校を生まないためにどのような配慮が必要かを共通理解するための資料とする。
- ・今回は、不登校の未然防止と不登校になりそうな兆しの見える子どもたちへの初期対応ということに焦点を絞って作成する。

(2)不登校対策リーフレット(教職員用)について【意見交換】

- ・子ども一人の人生の一片に教員と保護者が携わっていくので、教員一人でなく一緒に頑張ろうというメッセージを組み込んでいただきたい。
- ・リーフレットを活用した校内研修等を実施することが大切だと思う。そのためにもリーダーシップをとる管理職の姿勢が重要なので、配付の際には、教育委員会から校長会等で有効活用について指示していただきたい。
- ・スクールソーシャルワーカーの仕事が学校現場ではまだまだ見えにくく、家庭や福祉の問題にどこまで手を差し伸べてもらえるのか、教員の手の届きにくい部分をお願いできることを記載してほしい。
- ・近年、スマートフォンやゲームの依存に関する相談が多く、今年度の相談のほとんどのケースにスマートフォンやゲームが関わっていて、今回のリーフレットで新たな不登校の要因としてネット依存やゲーム障害に触れていただいているのはありがたい。
- ・「クラスの生徒を思い浮かべて、誰か一人でも、学校がしんどいな、苦痛だなと思っているような生徒はいませんか。そういう生徒が、思い浮かんだら今すぐにでも対応しましょう。早ければ早いほど不登校の未然防止につながります」というようなメッセージを発信してはいかがか。
- ・スクールカウンセラーとして未然防止の観点から、今後、その児童生徒に発生しそうな問題に関する話ができればと考え、雑談等も大切にしている。ただ、勤務の状況によっては、相談の時間しかとれないことが今後の課題でもある。
- ・誰にでも見やすいようにユニバーサルデザインの書体や色彩がよいと思う。